

# 修了生の活躍事例

## ポリテクセンター山口で 新たな業種に挑戦！

私は前職とは全く業種の異なる溶接工になりたく、金属加工科への入所を決意しました。

株式会社日柳製作所

Sさん (20代)

金属加工科  
(6か月訓練)

平成28年10月 入所  
平成29年 3月 修了



## 経験がなくても安心して受講できました！

結論から言うと、入所して大変良かったと思っております。初めは不安でしたが、訓練生に私と同じような、経験のない方も多くいらっしまったので安心したのを覚えています。

## 訓練で習得した技術が仕事に役立っています。

現在は、訓練で学んだ溶接技術を活用して船舶の装置である油水分離器の製作に携わっており、やりがいを感じています。

## 就職先企業での活躍

### Sさんの業務

Sさんは各種溶接方法(Tig・半自動・アーク)を駆使し、主に大型船舶に積む飲料水の圧力タンクや油水分離器(船内で発生する油の混ざった汚水を水と油に分離して油を回収する装置)の溶接作業を行っています。

### 採用者の声

一度出港すると簡単には戻れない船舶を構成する部品に不具合が起きると命取りになりかねません。そのような重要部品の溶接をミスなくこなしてくれる技術力には感心しております。少しでも難易度の高い製品に挑戦しようとする前向きさと、一目でわかる誠実さで職場のムードメーカーになってくれています。

## 株式会社日柳製作所 (山口県下松市) 現在ポリテク山口の修了生が活躍

株式会社 日柳製作所は1945年(昭和20年)第二次世界大戦の終結の年に発足致しました。鑄物用木型の専門工場として創業して以来、木型・鑄造を専門に業界の発展に功績をあげてきました。70余年の間には素材から組立までを手掛ける一貫工場を目指し、製缶部門や機械加工部門を新設。多様化するニーズに応じながら事業フィールドを広げ、オンリーワン企業として躍進しております。

(事業案内)

- ・金属加工 (半導体製造装置部品、熱交換器部品、鉄道車両の台車部品、モノレール橋ゲタ部品)
- ・製缶加工(架台、機械製缶品、タンク製缶組立品、真空配管部品、鉄道車両製缶品、ステンレス製缶品、アルミ製缶品)

